



留学だより No. 4

今回は、前回のクリスマス特集の続きと、年末のイタリア旅行について書きます。

12月25日

前回書いたように24日は深夜まで喋っていたので、25日の朝は全員寝ていました。昼はゆっくりして、夜はグランドペアレンツの家にホストファザー側の親戚全員が集まりました。食事も飾りつけもすごく豪華でした。何枚か写真を載せます。↓



東京で自転車を盗まれたフランス人(?)

みんな途絶えることなく会話しながら食べていて、私は特にホストファザーの弟一家が日本に引っ越したばかりだということで日本とフランスの違いや、日本での生活について一緒にたくさん話しました。自転車をよく使うそうで、こんな話をしてくれました。

ある日引っ越したての頃、東京で道端に自転車を止めて置いて、数時間後に戻ってきたら自転車が盗まれてなくなっていたので、また新しい自転車を買ったそうです。日本でこんなにも早く盗難に遭うとは思っていなかったのがショックだったと言っていました。しかし三か月後に、盗まれていたと思っていた自転車が実は違法駐輪で回収されていた、ということが発覚し、またショックを受けたそうです。「違法駐輪なんて頭になかったよ…」と、この出来事を嘆いていました。

ホストファザー自作のクイズ大会

ホストファザーがクリスマスの前からずっと夜遅くまでパソコンをいじっていて、何をしているのだろう、と思っていましたが、この日やっとわかりました。みんなでやるクイズをつくっていたのか、と。このクイズは全部で50問あり、ジャンルは家族の思い出、文化、映画、歴史、地理、文学の知識系までいろいろありました。世代が均等になるように3つのグループに分かれ、結果は私のチームが勝ちました。嬉しかったです。「日本は何個島があるでしょう？」というような日本に関するクイズも何個か用意してくれて、漏れなく全員が楽しめるようになっていました。こんなにも力を注いでいてすごいし、それだけクリスマスへの思いが強いのだな、と思いました。(そういえば、最近、国土地理院が島の数を数え直した結果、35年前に数えた時の二倍あったというニュースを聞きました。ホストファザーは「以前、数えた時、日本人は酒を飲みすぎたんだな」とジョークを言っていました^_^;)

そんなこんなで後はチェスをしたり、カードゲームをしたりして、この日も夜中まで続き、午前1時半ごろに家に帰りました

12月26日

この日は朝早く起きて、またグランドペアレンツの家に行きました。またプレゼントです。こんなにもらってもいいものかという感じですが、ありがたくいただきました。まだ幼いところ達もいたのですが、漫画やおもちゃをたくさんもらって嬉しそうにしていました。大人たちも、それぞれ趣味に関するものなどをもらって、満足そうでした。

昼はホストファミリーの家に親戚も合わせてみんなで行き、またパーティーをしました。この日はエンターテインメントがメインで、ビデオゲームをしたり、イントロクイズをしたりしました。イントロクイズは、ホストファザーと一緒に計画して、私がピアノでメロディを少し弾いてほかの人が何の曲かを当てる、という風にしました。思いのほか盛り上がり、楽しかったです。そして、私も何かに貢献出来て嬉しかったです。

このクリスマスの期間でみんなと喋ったり、会話を聞いたりすることで、フランスの習慣や文化のことをより多く知ることができ、日本に帰国しても、日本に住んでいるホストファミリーの弟一家とまた会えるので、いい出会いがあって良かったです。

イタリア旅行

翌日、イタリアに朝出発しました。行先は、世界遺産にも登録されているチンクエッテッレ (Cinque Terre) です。家から車で5時間ほどでした。

チンクエッテッレは、イタリア北西部の海沿いにある5つの小さい村です。村から村へ、海沿いの小道を歩いていきます。(電車もありますが、私たちは歩きました。)

海と山と太陽、なんとなくジブリを感じる小さな村、目に映るすべてが綺麗で壮大でした。



帰りには、あの「ピサの斜塔」で有名なピサに寄りました。
私は見た感じ15度くらい傾いているのかなと思っていましたが、実際は5度しか傾いていないそうです。

それではまた～！

À bientôt !

14期 吉沢

